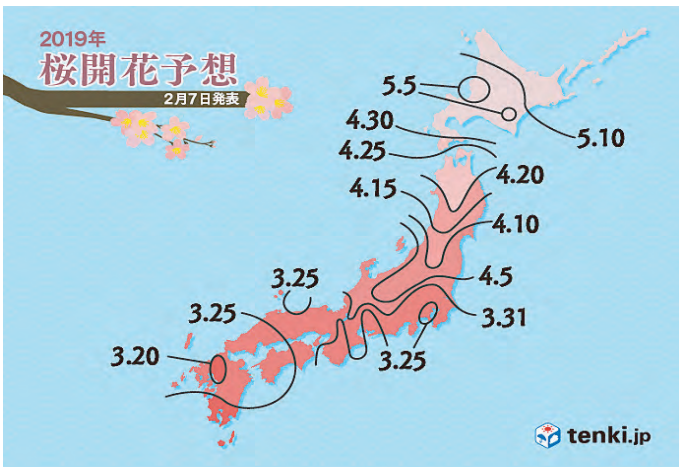


さくらの植樹から1年を経過



地元大草のみなさんとさくらの植樹をして1年が経過しました。この事業は一社一村運動として共同で行われた事業です。30本の苗木の種類は「ソメイヨシノ」と「神代曙」です。この冬の寒風を受け、添え木の補修も行いました。

苗木そのもののダメージもあり、こちらは専門家への相談が必要と考えています。いずれも1年苗木で、今年数輪の花を咲かせてくれると良いのですが、まだつぼみの様子は見られません。ここ数日の暖かな日差しがさくらの芽吹きを応援してくれると良いと思います。



今年のさくら前線開花予想2019

EMS:サーベイランス

2月8日に環境マネジメントシステムの審査が行われ、その結果、「観察事項」8件、「充実事項」4件となり、引き続き認証継続に向けて推薦して頂けることになりました。

観察事項の内、1件が不適合の示唆レベルであり、委員会としても早急な改善に向けて対応していきたいと考えます。

この示唆を受け、改めて工場で想定される環境側面について、現場とサイトの確認を実施しました。充実事項を頂いた「JSエコニュース」については、これからも環境に関わる話題や、弊社の取り組みについて発信していきたいと考えています。

プラスチック・スマート



環境省では、世界的な海洋プラスチック問題の解決に向けて、個人・自治体・NGO・企業・研究機関など幅広い主体が連携協働して取組みを進める「プラスチック・スマート-for Sustainable Ocean-」と銘打ったキャンペーンを立ち上げます。

プラスチックのポイ捨て撲滅を徹底し、不必要なワンウェイの排出抑制や、分別回収の徹底など、プラスチックとの賢い付き合い方を全国的に推進していくことを発信しています。

クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス

プラスチック製品の持続可能な使用や、代替素材の開発・導入を推進し、官民連携でイノベーションを加速するために設立された組織です。こちらプラスチックゴミから海を守る取り組みです。



御前崎海岸の様子2019年2月

全国の漂着ごみの推計量は30~50万トンにも及び、日本海沿岸では特に深刻な問題になっています。

御前崎海岸は各団体の清掃活動が実施され、現状では、プラスチックゴミを可能な限り拾い集め、きれいな海岸を取り戻しています。

JS環境委員会短信

少し暖かくなり杉花粉も飛び始めました。5月の連休まで憂鬱な日々が続かぬ様、花粉対策をしっかりと春を迎えましょう。

島田PC 環境委員会

環境管理責任者：久保野正美

島田PCサイト責任者：青島雄之

事務局：西村吉昭

